

2025年 8月 1日

各 位

一般財団法人
第一交通産業創業者黒土始基金

第3回第一交通産業創業者黒土始賞 受賞者決定のお知らせ

一般財団法人 第一交通産業創業者黒土始基金（代表理事 田中 亮一郎）は、本邦経済および社会のさらなる振興に寄与するため、地域経済の持続的な発展または地域社会の福祉の向上に貢献のあった中小零細企業および団体・個人を表彰します。

このたび、第3回の受賞者を決定しましたので、お知らせします。なお、受賞者には、2025年8月27日（水）に開催する表彰式において、賞状と副賞（各100万円）を贈呈します。

記

受賞者（3団体）

社名・屋号	株式会社C o s s y
代表者	代表取締役 越村 章子
創業・設立	2 0 1 4 年 5 月
所在地	福岡県福岡市早良区室見一丁目 2 番 5 号
事業内容	障害児通所支援事業、福祉サービス事業
受賞理由	・株式会社C o s s y は、放課後等デイサービス「こっしーらんど」を運営し、就学中の障がいのある子どもたちに対して、放課後や長期休暇中に生活能力の向上や社会参加を促す支援を行っています。 ・子どもたちの自立を支援するとともに、集団の中で調和し、力を伸ばし、誇りを持って生きるための環境づくりに注力。また、放課後等デイサービスに留まらず、ポタジェの仕事場運営など、障がいのある方が地域社会で活躍できる場を創出することで、より広い視点での障がい者支援に貢献しています。 ・さらに、保護者や家族にとっての学びや休息、交流の場を提供するなど、家庭全体に寄り添う支援にも取り組んでいます。有資格者を中心とした支援体制を整え、専門家による定期・不定期研修を通じて支援者のスキル向上にも力を注ぐなど、質の高いサービスを継続的に提供している点が評価されました。
社名・屋号	公益財団法人 タカミヤ・マリバー環境保護財団
代表者	代表理事 高宮 俊諦
創業・設立	1 9 9 3 年 1 1 月
所在地	福岡県北九州市八幡東区前田企業団地 1 番 1 号
事業内容	北九州市域内における水辺の環境保護活動
受賞理由	・タカミヤ・マリバー環境保護財団は、1993年11月の設立以来30年以上にわたり、北九州地域の自然環境の保全と地域コミュニティの活性化を目指し、海岸清掃、魚類の保護増殖活動、環境教育活動などを継続的に実施しています。 ・特に、地域住民、子どもたち、企業、市民団体など多様な参加者を巻き込んだ「市民参加型イベント」の開催を重ね、環境意識の醸成に大きく寄与しています。特に紫川に生息するアユを環境保全のシンボルとして位置づけ、長年、小倉南北を中心とした紫川周辺の各地域にて、高齢者や子供との購入イベントを開催しております。そうした、地域社会に根ざした多角的な活動を地道に続けている点が高く評価されました。

- ・漂着ごみのリサイクル活動や環境に配慮した資源管理、企業との連携によるCSR活動など、環境保全と社会貢献を両立させる実践が、持続可能な地域社会の実現に貢献していると認められました。

社名・屋号	認定NPO法人 抱樸（ほうぼく）
代表者	理事長 奥田 知志
創業・設立	2000年11月
所在地	福岡県北九州市八幡東区荒生田2-1-32
事業内容	福祉事業
受賞理由	・「ホームレスを生まない社会を創造する」をミッション（使命）に掲げる認定NPO法人抱樸は、北九州市を中心に、路上生活者や生活困窮者に対する包括的な支援活動を長年にわたり展開し、その献身的な取り組みが多くの人々に希望の光を届けています。 ・食料支援、仮住まいの提供、住宅確保、就労支援に至るまで、困窮の背景にある社会的課題に寄り添いながら、利用者が自立した生活を取り戻せるよう、きめ細やかで途切れることのない伴走型支援を実施。対象を広げた先進的な取り組みは、社会課題解決の民間の空き家を活用した生活支援付き住居や、制度・非制度を組み合わせて、孤立しない地域づくりを目指す、希望のまちプロジェクトなど、対象を広げた先進的な取り組みは、社会課題解決のモデルケースとして全国から注目されています。 ・また、行政・企業・教育機関・ボランティアとの密な連携を通じて、誰一人取り残さない強固なセーフティネットを地域に構築し、真の共生社会の実現に向けた揺るぎない実践を継続している点が、地域社会の福祉向上に計り知れない貢献をしていると高く評価されました。

本件に関するお問い合わせ先

一般財団法人
第一交通産業創業者黒土始基金 事務局
TEL 093-511-8800